



MAIN ARENA BASKETBALL EXHIBITION MATCH

メインアリーナ
バスケットボール
エキシビジョン マッチ

東海大学 VS 大東文化大学

エキシビジョンマッチ結果報告

令和6年3月17日(日)に大学男子バスケットボール「東海大学VS大東文化大学」のエキシビジョンマッチがメインアリーナで開催されました。当日は約800名の観客が見守る中、白熱した試合が行われました。

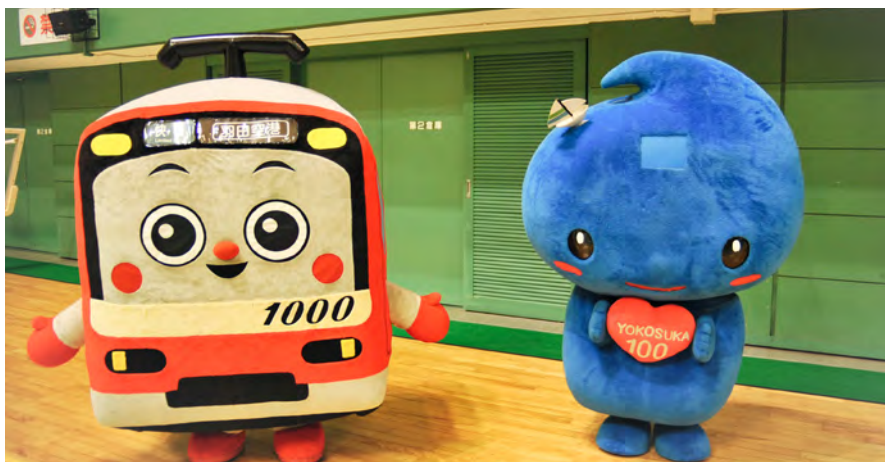


試合に先駆けてオープニングセレモニーが行われ、主催の「スポーツコミュニティよこすか」を構成する企業の代表、横須賀市バスケットボール協会理事長、横須賀市スポーツ振興課長の紹介があり、「スポーツコミュニティよこすか」の代表企業である一般財団法人シティサポートよこすか竹内代表理事よりご挨拶をいただきました。





大学バスケットボール選手権で優勝経験のある両チーム、多くのプロ選手や指導者を輩出した全国トップレベルの強豪です。試合中は選手たちの息を呑むような好プレーが続出で、見ている観客の応援にも熱が入りました。また場内をプロのDJがアナウンスと音楽で試合を盛り上げました。



ハーフタイムには「フリースロー大会」が行われ、会場の中から選ばれた10名の方に挑戦していただきました。横須賀市のキャラクター「スカリン」京急電鉄マスコットキャラクター「けいきゅん」が見守る中、1人3本のチャレンジです！見事にフリースローが決まった方には「横須賀アリーナ全施設で使える無料施設利用券」を10枚プレゼントされました。



後半も白熱した試合が続き、両チーム接戦の中、75対65で東海大学が勝利しました。



閉会式では両チームのキャプテンへのインタビュー、監督の挨拶があり終了しました。



最後に選手全員で記念写真。

観覧に来たお客様からは「無料でトップレベルの試合を見られて、来た甲斐があった」「選手の迫力あるプレーに力が入りました」「また今回の企画をやってほしい」とのお声をいただきました。たくさんの方にご来場いただきありがとうございました。



エキシビジョンマッチの前夜祭として前日の3月16日(土)には市内の小学生、中学生を対象にした「バスケットボールクリニック」が東海大学の監督、コーチ、選手により開催されました。市内のバスケット経験がある子ども達が約100名集まり、選手よりボールハンドリング、シュート、パス、ステップ等を学びました。子ども達の眼差しは真剣です。約3時間のクリニック、参加いただけただ子ども達にとっては貴重な体験だったと思われます。こちらも多くのご参加ありがとうございました。

たくさんのご来場 ありがとうございました!

今後も皆様に喜んでいただけるイベントを開催していきます!